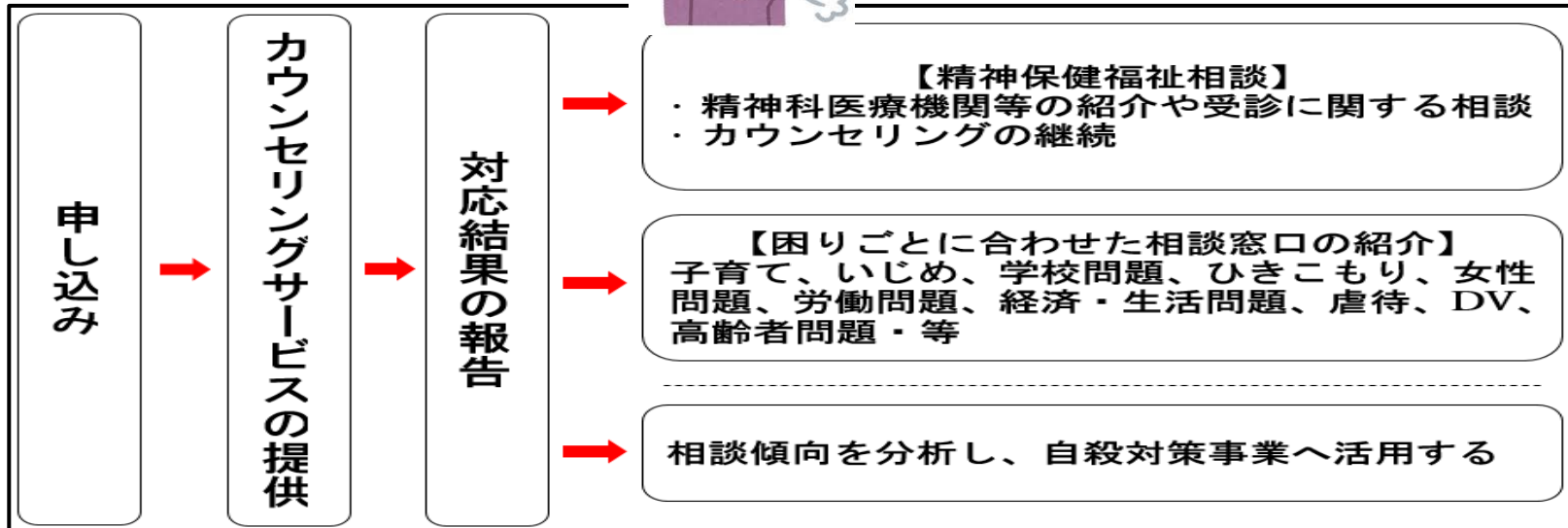


奈良市オンラインこころのケア相談事業

【目的】

新型コロナウイルス感染症の影響により、感染拡大に対する不安や、外出自粛によるストレスを抱える人が増加している。ストレスから休職したり退職することで、経済的な不安から不眠や気分の落ち込みを抱える人も増加することが考えられる。しかし、ストレス反応によるこころの不調から相談窓口に行けない人のために、オンラインによる心理カウンセリングを提供することで、奈良市の相談ツールを拡充し、市民が相談しやすい環境を整える。

【事業のイメージ図】



【期待される効果】

- ・相談者が身近な手段で相談を利用でき、こころの不調の早期発見につながる。
- ・コロナ禍でも相談しやすいコミュニケーションツールに対応することができる。
- ・既存の相談窓口の開設時間外でも相談することができる。
- ・相談に来所や電話しづらい人にも対応できるため、相談件数の増加が期待できる。
- ・これまで相談につながらなかった人の対応をすることで、相談傾向をつかみ事業に活かすことができる。

